

来月1日から、NHK大河ドラマ「龍馬伝」がよいよ放映される。高知県佐賀市の知人から、「市役所の出入り口に、主演の福山雅治さんのPRポスターが掲示された」と、その写真がメールで送られてきた。福山、天河、龍馬の3人に、格好い福山龍馬が大きく印刷されている。なんと、盗難防止のため、裏面に通じ番号が打たれているという。

高知県は来月1月16日から、土佐龍馬であり博多オオノジツ。高知市のJ.R.高知駅近くの県有地に、テトマ館「龍馬のまち」社中。情報発信館として、新設。さらに、サテライト会場を県内3カ所に設けて、龍馬伝の盛り上げを図る。



美原 市子

大分県でも市民協働で、大分県龍馬伝連絡協議会を立ち上げ、龍馬が大分県を経て、長崎入りしていることから、黙って見過ごす手はない」と龍馬伝にか

かあるようだ。驚くことに、北海道函館市の民間非営利団体(NPO)が、1月15日に「北海道坂本龍馬記念館」を開館する。龍馬は北海道には行っていないにもかかわらずだ。

長崎県内でも、すでにいろいろの動きが活発化してきている。

◎8月1日、「長崎市龍山社中記念館」が長崎市内に本館、龍馬館が開設。

◎同2月27日、ハワイスタンボス内佐世保市などの協力で、「坂本龍馬伝館」が開設予定である。

私の訛りは、せつかくの「龍馬伝」なのに、坂本龍馬が「過性」で終る恐れがあること、問題は、この機会をどう今後につなげるかである。

そこで提案。「高知県立坂本龍馬記念館」とは違う切り口の常設「長崎坂本龍馬記念館」をぜひ立ち上げたい。龍馬の生涯にどうとって、長崎とのかわりは何でも大きなものだけに違いない。人間の財力度が高い龍馬に、長崎をアピールするための手助けをしてもらいたいと思う。

(中小企業診断士、千葉県在住)

「あれは誰? 空港、観光地、高速道路のサービスエリア、アーケードも彼のポスターだらけだ。R...、読めない!」

最近オリエンテーションを受けた若い米海軍軍人から尋ねられました。最近アメリカ人からこれと同様の質問をよく聞かれます。日本に来たばかりのアメリカ人のほとんどはローマ字表現の「RYOMA」が読めません。「彼は坂本龍馬という幕末の英雄です」「幕末って? ラストサムライなの?」

「いいえ。彼は日本の近代化に貢献した改革派サムライとでもいいますよ。か」「はあ?」。混乱させてしまいました。

彼の質問のポイントには龍馬の人物像もさることながら「なぜその

龍馬のポスターが長崎県の各所に張りまくってあるか」という点です。NHKで今年の大河ドラマに選ばれた坂本龍馬。その龍馬にゆかりのある長崎は、関連施設とタ



江利子 川原

イアップして観光の目玉としてい

るのです。この説明で納得してもらえなかったのですが、「映画『ラストサムライ』で彼の役は誰がやったの?」と聞かれる始末、残念ですが龍馬は「ラストサムライ」には登場しません。

彼はアメリカの妹に送るお土産を選んでいるところだったので、私が「一生懸命説明すればするほど面倒になっただけ、佐世保

はなるべくそのまま「TSUNAMI」として海外ニュースでも使われています。外国人に発音しづらいとされる「つ」の音もはつきりと発音されています。

「ラストサムライ」は7年前の映画です。全米でヒットしたこと

もあってほとんどのアメリカ人は知っています。日本の歴史を扱ったハリウッド映画は、その良しあしは別として、アメリカ人に日本の文化を紹介するには絶大な効果があります。「龍馬」がハリウッド映画になれば説明が楽になるし「RYOMA」も「りょうま」と読まれるようになります。すけど、誰か作ってくれないかなあ。

(米海軍佐世保基地日本文化講師)

去る5月2日、新上五島町江ノ浜郷「坂本龍馬ゆかりの広場」に建立された「祈り」の龍馬像除幕式に出席した。長崎市風頭や長崎歴史文化博物館内に展示中の龍馬像と同様、山崎和國先生が制作されたものであり、合掌する龍馬像は全国で初めて。「祈り」の像の名称は、頭ヶ島教会や青砂ヶ浦教会など信仰を守り続けてきた人々の祈りの証しである教会が点在することと合わせて、この地が最もふさわしいし、祈りの像建立は英断である。

なぜ、この地に龍馬像か。もちろん、それには十分な理由がある。薩摩藩の援助でグラバー商会から購入した亀山社中の木造船「イルウェフ号」が、144年前の



堀 大 おおほり

1866(慶応2)年5月2日に、江ノ浜郷近くの潮台崎沖で遭難し、乗組員16人中12人が行方不明となった。

妻お龍と霧島などの旅を終えたばかりの龍馬は、このことを知って悲嘆にくれた。行方不明になった池内蔵太(いけくらた)は同じ土佐藩出身で特に目をかけていただけに、その死に大変落胆し、「九度の戦場に出て一度も弾丸にあたらず、人間の一生実になほ夢のごとしと疑う」と、兄権平への手紙に書いている。後日、龍馬は潮台崎を訪れ、仲間たちの死を悼

古賀修身の3教諭が、司馬遼太郎の「龍馬がゆく」にイルウェフ号の遭難のことが描かれていることにヒントを得て、墓碑が残っているかもしれないと推測。たまたま江ノ浜郷で出会った老人が遭難の様子を歌った俗謡から、発見に至ったという。

もとよりこうした像の設置については、さまざまな困難が伴うもの。しかし、地域の歴史を大切に考え、地域の発展を図るうえで、そのきっかけづくりは欠かせない。その意味でこの像設置は、20年も前に龍馬会会員になって筋金入りの龍馬ファンの井上俊昭・新上五島町長が進めるまちづくりを後押しするにちがいない。

(長崎歴史文化博物館館長)

龍馬のブーツ評判です



「龍馬のブーツ」を手に「長崎の人にたくさん履いてほしい」と話す楠本逸雄社長
＝長崎市浜町、ドンシューズ

長崎市浜町の靴店「ドンシューズ」が、幕末の志士、坂本龍馬が履いていたとされるブーツを再

現し販売している「龍馬のブーツ」。NHK大河ドラマ「龍馬伝」をきっかけに全国から注文が殺



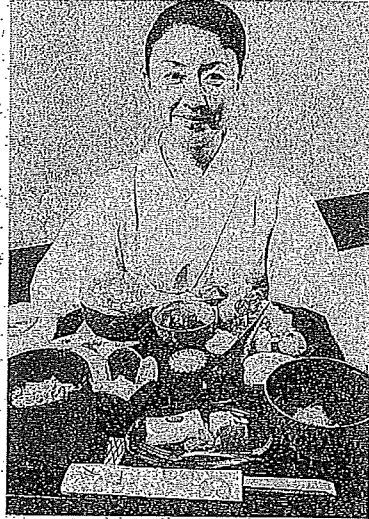
幕末当時の写真や資料を基に、同店の職人が作り上げる完全オーダーメイド品。くるぶし丈で、焦げ茶色。靴底には坂本家の家紋とシリアルナンバーが入る。県外からの注文が9割近くを占める

大河ドラマ契機に注文殺到

浜町の靴店「福山さんも履いて」

「龍馬のブーツ」が誕生したのは1990年。県から「長崎旅博覧会」で展示する龍馬人形に履かせる靴を作ってほしいと頼まれ、楠本逸雄社長(79)が奇贈した。2003年ごろ、龍馬ファン知人から頼まれ商品化。脱ぎ履きしやすいように側面にゴム素材を用いたサイドゴアブーツに変更した。「龍馬伝」の制作が始まった昨年より注文が急増。この1年で約60足が売れ、現在は1カ月半待ちの状況という。それよりも「より事実にもっと忠実に」と昨年からの素材を年草から、当時の船員の靴に使用された丈夫なアメリカンバツファローの革に変更するなど改良を加えてきた。楠本社長は「長崎の人のためにたくさん履いてほしい。できれば龍馬役の福山雅治さんにもぜひ履いてほしい」と話している。価格は4万5千円。問い合わせはドンシューズ(電話095・8002・9010)。(山里悠太郎)

幕末イメージ創作料理



和と洋を織り交ぜた創作料理
「龍馬!現」
＝長崎市諏訪町、料亭一力

長崎の「料亭一力」

「もしもし」1813年創業の長崎市諏訪町の老舗「料亭一力(いちりき)」は今年から、幕末の志士、坂本龍馬(35〜67年)にちなんだ創作料理「龍馬!現(げん)」を昼限定メニューとして出す。

龍馬!現



「龍馬が設立した商社「亀山社中」跡に近く、来年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」放映を機に、来店が増えそうな観光客を

「出したい」

たび通っていた。郷土史に詳しい泉参事の本馬貞夫さんは「記録はないが、龍馬もその中にいたかもしれない」と話す。

お昼限定 今秋からメニューに

もてなすために企画した。女将兼社長の山本きよみさん(44)は「『もしもし』龍馬が現れたら、こんな料理を出したい」と考え、料理の名前と献立を決めた。和と洋の要素を織り交せて「バイカラ」を演出、彩り豊かで目でも楽しめる。龍馬が活躍した当時は渡来の砂糖が貴重だったのを踏まえ、甘味にもこだわった。価格3150円。要予約(電095・8224・0223)。

献立は次の通り。

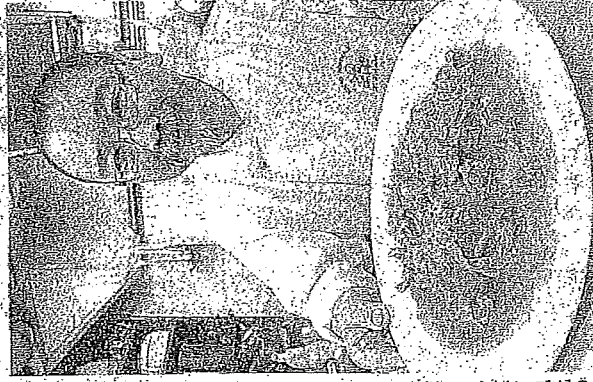
- 【先付】尾羽毛(おぼけ) クジラの尾の方の肉のからし酢みそあえ
- 【前菜】エビのアーモン
- 下揚げ、オランダ揚げ、南蛮漬、洋菜巻き、磯辺だし巻き、スイートポテト、生ハムチーズ巻き、牛丸(きゅうかん)、サケ黄身ずし、しそらっきょう
- 【焼き物】バイクラタン
- 【ご飯】鶏をほろご飯
- 【わん物】潮汁(うしおじり)、針しよつが
- 【香の物】たくわんなど
- 【水菓子】バナナクレーム、くずもち、シント

「幕末カレー」登場

洋食レストラン「ポルドー」

国内最古の レシビ再現

長崎市万屋町の洋食レストラン「ポルドー」のオーナーシェフ 檀原 さんが国内で最も古いレシビを再現した「1873(いちほろななさん) 幕末カレー」を考案し、提供を始めた。バターやシヨウガの風味をまじり、辛さを抑えたマイルドな味に仕上がっている。



「1873 幕末カレー」を考案した檀原 さん

檀原さんは、地元の西洋料理人などをつくる「幕末西洋料理を考案会」(坂本洋司会長)のメンバー。料理名の「1873」は、レシビが記載されている「西洋料理通」(仮名理鶴

時代の本物をよみがえらせ、

た。檀原さんは「幕末に口に

したものにかなり近いはず。ネギ一つにしても、品

種改良された今のものとは、味が違う。タマネギと長ネ

ぎを組み合わせると丈夫

を重ねた。龍馬が活躍した

時代の本物をよみがえらせ

た。檀原さんは「幕末に口に

したものにかなり近いはず。ネギ一つにしても、品

種改良された今のものとは、味が違う。タマネギと長

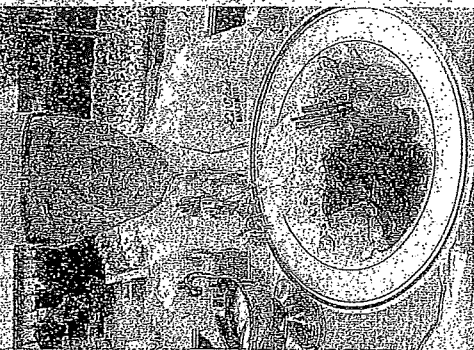
龍馬伝説 カレー

西洋風ロマノ満載

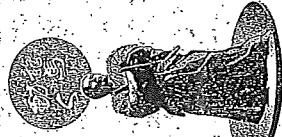
坂本さんが考案した「1873 幕末カレー」

「幕末カレー」は、フランスを盛り上げた牛肉のステーキに、フランスのソースを合わせた、シヤカオモロニベシ、メンチキンなども含ま

長崎市新町のレストラン「ロ・チェイ」のシェフ、オーナーシェフの坂本洋司さんが、幕末の志士、坂本龍馬らに創作した新メニュー「龍馬伝説カレー」がお目見えした。30種類のスパイスをゴ



坂本さんが考案した「1873 幕末カレー」の正装品



市役所内レストラン

「幕末カレー」は、フランスを盛り上げた牛肉のステーキに、フランスのソースを合わせた、シヤカオモロニベシ、メンチキンなども含まれる。龍馬が活躍した幕末にちなみ、市民や観光客に喜んでもらえるような新メニューができないかと、思案。文獻に基づき、龍馬らが結成した日本初の商社とされる龍山社近くにあった西洋料理店「長林亭」のメニューを現代風にアレンジした。坂本さんは「新しいものが好きな龍馬は、慣れていない西洋料理に驚きながらも食べたのではないかと、夢をロマンを持って創作しました」と笑顔で話した。

文藝「西洋料理指南」(飯沼重夫著)の面書(発行年1873(明治6)年にちなんだ、8種類の材料を使ったこと、坂本龍馬の8万歩の国家構想「船中人策」にも載っている。78)。

ところで、長崎の歴史にロマノという味を加えたこと、電話095・825・938

「1873 幕末カレー」は、フランスを盛り上げた牛肉のステーキに、フランスのソースを合わせた、シヤカオモロニベシ、メンチキンなども含まれる。龍馬が活躍した幕末にちなみ、市民や観光客に喜んでもらえるような新メニューができないかと、思案。文獻に基づき、龍馬らが結成した日本初の商社とされる龍山社近くにあった西洋料理店「長林亭」のメニューを現代風にアレンジした。坂本さんは「新しいものが好きな龍馬は、慣れていない西洋料理に驚きながらも食べたのではないかと、夢をロマンを持って創作しました」と笑顔で話した。

